

ナイス福岡 会報

自然感

くすのき

yumi

2024年4月

第 345 号



○ 道を歩いていて、土の有るところには必ずと言っていいほど小さな花が咲いている。

この季節。”1コ1コ” 名前を思い出しながら歩きます。aiko.

★ 都市公園で自然観察会 県立春日公園での自然観察会(148回)

日時:4月20日(土)10時から12時まで 集合場所:公園の中央付近にある自然あそび館

「問い合わせ先」 担当:田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村の携帯)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに关心のある方ならどなたでも

注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

4月20日（土）5月19日（日）

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時 間：9:00～12:00

集 合：天拝山歴史自然公園

問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

4月28日（日）5月26日（日）

久末ダム探鳥会（福津市）

時 間：9:00～12:00

集 合：久末ダム多目的広場横

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5月5日（日）6月2日（日）

今津探鳥会（福岡市西区）

時 間：9:00～12:00

集 合：玄洋高校西側道路

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

4月13日（土）5月11日（土）

大濠公園（福岡市）

時 間：9:00～12:00

集 合：ボート乗り場前

問合せ：0920-573-1827（森健児）

4月14日（日）5月12日（日）

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時 間：9:00～12:00

集 合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5月7日（火）

県営春日公園（春日市）

時 間：10:00～12:00

集 合：音楽堂ステージ側（第5P）

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

福岡植物友の会

4月21日（日）宗像市筑前大島

森部 實（092-862-1858）

詳細は問合せください。

日本野鳥の会 筑後支部

第1日曜 花立山（偶数月）甘木公園

（奇数月） 10時～12時

第2日曜 高良山 9時～12時

第3日曜 企画探鳥会

第4日曜 濃施山公園等 9時～12時

参加費 会員：100円、一般：200円

高校生：100円（中学生以下無料）問合

せ：090-7159-3933（松富士将和）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5月4日（土）

集 合：九州歴史資料館

第1駐車場

時 間：9:30～12:00

（早めに終わるかもしれません）

問合せ：092-920-3072

参加費：大人 200円

コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

ツバメ 三国・松永



シンガサゴケ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会

4月27日（土）

定例会議

時 間：12:00～14:00

集 合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4月27日（土）

クリーン作戦 と自然観察会

時 間：15:00～17:00

集 合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2024年3月 私のデジカメ日誌より

本のむし

今回は、3月1日(旧暦1月21日)～3月31日(旧暦2月22日)までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



3/2(旧1/22)福岡市東区志賀島
東海岸でオオハムを観た。昔はイ
カナゴがよく獲れたようだが、今はま
ず見ない。私も大好物だが…



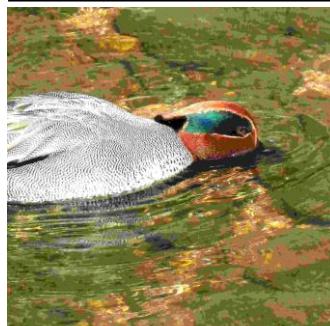
3/2(旧1/22)福岡市東区塩浜
センダンの樹にツルウメモドキの
実がびっしり覆っている。庇を貸
して母屋を取られたみたいだね。



3/4(旧1/24)大野城市大佐野
民家の石垣の蘚苔上に地衣のジ
ョウゴゴケの仲間が綺麗に付いて
いた。ラッパ状の盃が塔の様だ。



3/8(旧1/28)太宰府市都府楼南
鷺田川・市ノ上橋に水位レベルの
測定装置が付けられた。上流の
氾濫抑制工事の監視か。



3/8(旧1/28)太宰府市都府楼南
鷺田川のコガモ。綺麗な流水の石
の表面の藻を食べている。藍藻、緑
藻、珪藻等のどれかなのか。石垢?



3/10(旧2/1)筑紫野市天拝坂
コナラの枝にオオカマキリの卵
鞘。カツオブシムシや、コバチ
が寄生してなければよいが。



3/15(旧2/6)筑紫野市天拝坂
成虫で越冬したキタテハ秋型。今
年は雨が多く、チョウもあまり見か
けなかったので嬉しい。



3/15(旧2/6)筑紫野市天拝坂
17日から彼岸だが、この花「ジゴ
クノカマノフタ」。薬草で解熱・咳
止め・切り傷など薬効顯著だと。



3/18(旧2/9)天拝公園
天拝山荒穂神社の鳥居横に小
群落を作っていたサツマイナモ
リ。花弁の毛は何のためだろう。



3/22(旧2/13)大野城市大佐野
見た目は蘚苔類かと思ったが、多肉
植物の様である。小さな葡萄のよう
だ。マンネングサの仲間か?



3/24(旧2/15)筑紫野市天拝坂
雨の中、庭木に止まってじっとこ
ちらを見ているモズ。何を考えてい
るのだろう。



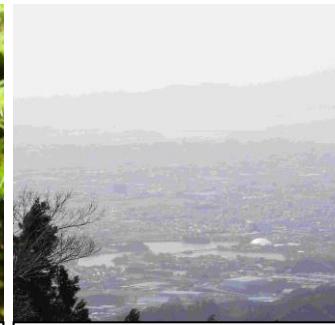
3/25(旧2/16)筑紫野市天拝坂
庭の利休梅が満開。梅と付くが、
ヤナギザクラ属。利休忌(旧暦
2/28)頃の開花で命名とか。



3/27(旧2/18)うきは市吉井町
クサイチゴの花蜜を吸うシジグロ
シロチョウ。翅脈の周りの鱗粉が
黒いのでやたら筋が多い感じ。



3/29(旧2/20)宮若市黒丸
スギゴケの仲間と思われるが…
眼を近づけて観察は楽しい。ル
ーペがあると異世界になる。



3/29(旧2/20)篠栗町米ノ山
この日黄砂飛来予報でAMの視界は
5Kmだったが、PM3時過ぎでもこの
感じ。黄土以外にいろいろ入ってそう



3/30(旧2/21)筑紫野市天拝坂
庭のカイドウが咲いた。バラ科リ
ンゴ属なので。リンゴドクガがつ
いた事があった。

春日公園自然観察会 令和6年3月16日（土）【参加者数】13人【担当】田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 晴れ、12°Cで開始。気温上昇を体感しつつ散策した。お昼の気温21°Cとなった。暑さを感じた。

植物 ドウダンツツジ（冬芽が堅い）、スイバ（蕾あり）、クヌギの芽ぶき、ウメの実、シバザクラ（花）、ソメイヨシノ（冬芽膨らむ）、アマナ（花2輪開花）、ノシラン（実が色濃く青）、サンシュユ（花満開）、シナマンサク（花満開）、ハナゾノツクバネウツギ（花）、シナレンギョウ（花）、ユキヤナギ（花満開）、菜の花（満開）、アセビ（花・白花が半分ほど開花、桃色の花、満開）、キュウリグサ（花）。

昆虫／蝶 モンシロチョウ、ヤマトシジミ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、ヒメアカタテハ、キタテハ、

野鳥 カワウ、マガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カツツブリ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、カワセミ、コゲラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、キジバト、スズメ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、ヒヨドリ、モズ、シロハラ、メジロ、カワラヒワ、アトリ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト。

感想（参加者の声）

- ・ヤマモモの雄花と雌花をはっきり観察できた。
- ・アマナ（ユリ科多年草）の花や蕾、ここで1年振りの観察ができた。
- ・ノシランの鮮やかな青い実を知った。
- ・小さな花、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサにも眼を向けることを体感できた。
- ・シナレンギョウの花を観察した。レンギョウとの違いを観察したい。
- ・シダレヤナギの芽ぶき、花の開花が美しかった。
- ・イロハカエデの芽ぶきの朱色が鮮やか。
- ・今日の自然観察会は暖かくて、植物も日の光の中で元気で生き生きしていたように思えました。芽吹きも始まっているし、カラスノエンドウ、スズメノエンドウが、たくさん出ていてよかったです。木斛もしっかり確認しました。

最近は散歩をしても、やハナイバナ、ヒメ踊子草などが自然に目につくようになりました。

観察会のおかげと思ってます。楽しみが増えました。ありがとうございます。（KT）

自然あそび館前で観察開始



アマナ（甘菜）の花



シナレンギョウ 芽と花



色鮮やかなイロハカエデの蕾



開花した山茱萸の花に来た蝶



満開のシナマンサク



燃える黄緑のシダレヤナギ



シダレヤナギの花



カナメモチに来たスズメ



活発に動いていたヤマガラ



キュウリグサの花



カラスノエンドウの花にキタキチョウ



キタテハ



楠の実をくわえたシロハラ



撮影：田村耕作

以上

会員からの投稿 (1) 窓ごしの自然観察 59 ~ 一期一会 33 ~

桜の開花予想、当たった、外れたの騒ぎとは全く無縁のヒガンザクラ。天候異常にも大きく左右されず間に違ひなく満開となって、春の彼岸を教えてくれます。メジロ達も用意されたミカンにはもう見向きもせず、花々の間をひとしきり忙しく飛び回り、ついでに水浴びを済ませていきます。

道路沿いの桜並木や緑地の桜は全く息をひそめている中、最も寒い北斜面日陰の数本は、毎年一番に開花します。今年も気温差の大きかった21日、数時間でひと枝満開。それでも、その他多勢は25日には雨の中、二、三分から五分咲まで様々に開花していました。

(ダムサイト住人 2024/3/30 記)



会員からの投稿 (2) 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中

博多湾東部の和白干潟、雁の巣の干潟で過ごすミヤコドリ、この冬の暮らしぶりを紹介します。



群れで、干潟で採食する。背景は立花山



主に二枚貝を中心に食べています。

雁ノ巣の水辺で休息中。

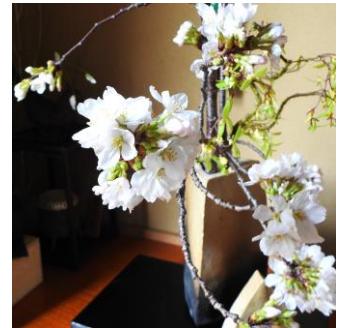
博多湾東部には、ミヤコドリが好む環境があります。大切に維持していきましょう。(編集部で選択と構成)

会員からの投稿 (3) 山本勝

3/27に、うきは市吉井の枝垂れ桜を頂いた小枝が、自宅の床の間で、31日に満開となりました。

会員からの投稿 (4) 山本廣子

第20回くすだひろこきりえ展



★和白干潟のなかまたち★

とき: 2024年5月1日(水)~5月31日(金)
11:30~15:00(日曜祝日休)

ところ: レストラン「花もも」
福岡市東区唐原3-7-6 TEL:092-673-0563

会員の皆さん、和白の自然を感じてください。
機会がありましたら、どうぞ。

事務局からのお知らせ

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2023年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和6年5月10日（金）午後2時より事務局で行います。令和6年5月号の原稿は、5/7（火）までに届くようお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。



編集後記 2024年3月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

くすのき3月号の感想を3/8にいただきました。

「会報3月号有難うございました。いろいろな鳥たちがたくさん掲載されていましたが、私の近辺では異常なほど鳥が少ないです。

センリョウもナンテンもまだいっぱい実をつけたままです。ノシランの青い実は毎年シロハラにすぐ食べられましたが今年は食べてもらえず落果しています。異常かなと思ったのは、2月25日に早くキツバメが飛んできました。

少しずつ自然のサイクルが変わってきてるのでしょうか？ 漢口澄子

この冬、冬鳥、特に鶴や白腹がすくないなあと春日公園を散策していて感じました。一方、レンジャク類が大当たりでした。100羽以上を見かける日もありました。変化は常ですが、その内容を、しっかりと観察し、みんなで共有し、情報を発信していきましょう。



春日公園のノシランは4/2の探鳥会の時には実がほとんどなくなりました。

春日市春日公園にて 2024年2/17 撮影：田村耕作